



# まごころ

わたし × ふくし = 宇宙

社会福祉法人  
福井市社会福祉協議会

〒910-0018 福井市田原1丁目13-6  
フェニックス・プラザ1階(福井市民福祉会館)

TEL 0776-26-1853

FAX 0776-26-9109

HP <http://www.fukuic-shakyo.jp/>

<https://www.facebook.com/fukuic.shakyo/>

info@fukuic-shakyo.jp



こちらのQRコードから、当会Webサイトの社協だより掲載ページにリンクできます。PDF形式とテキスト形式(※文章のみ)で公開しています。



スタッフのアクセシビリティ研修の様子



県立盲学校の生徒の見学の様子

## 今回の表紙

### 福井市自然史博物館分館(セーレンプラネット)の皆さん

ホームページでは、ドームシアターの番組情報や学校団体向けの「博物館学習・幼児向けプログラム」の案内が掲載されています。ぜひご覧ください。

セーレンプラネット



## CONTENTS

- 2 東日本大震災から10年 関連催しのお知らせ  
会員会費のお礼
- 3 赤い羽根共同募金ご協力のお礼  
助成事業公募のお知らせ、寄附・寄贈
- 4 ボランティア活動保険受付開始  
各種相談のご案内

## わたし×ふくし ミニインタビュー

### —どんな活動をしているのですか？

宇宙の楽しさを学べる場として気軽に来館してほしいという思いから、障がいの有無に関わらず、誰もが利用しやすい施設にするためのアクセシビリティ研修をスタッフ間で実施しました。研修ではアイマスクをつけて博物館を回ってみて、改めてお客様の目線に立ち、心のバリアフリーについて考える機会になりました。

### —この活動を始めたきっかけは？

令和元年に開催された、福井芸術・文化フォーラム主催のアクセシビリティ研修に参加した際、視覚や聴覚に障がいのある方が文化施設に安心して来館するには、まずはスタッフが障がいを知ることが大切だと感じたからです。

### —『わたし×ふくし=宇宙』の解説をお願いします!!

令和2年9月には、県立盲学校の生徒さんに見学にお越しいただきました。例えば模型に直接触れられるようにしたり、普段の投映時よりも星を大きく映すように工夫して、見えない・見えにくい生徒さんにも楽しんでいただきました。宇宙にはまだまだ無限の可能性が秘められています。そして、お客様がさらに利用しやすい施設になる可能性も、宇宙のように無限大に広がっていると思います。今後もたくさんの方々に来館いただけるよう、楽しい企画を運営していきたいです。